文化部活動改革（部活動の地域移行に向けた実証事業等）

地域文化クラブ活動への移行に向けた実証事業

令和6年度 成果報告書 概要

宮城県角田市

自治体の課題、現状

課題１：生徒数の減少

中学生の生徒数は、直近では同数程度で推移しており、令和５年度以降、減少する見込みとである。

また、生徒数の減少は、部活動種目の維持に対しても影響力が大きく、活動が困難となる部活動が出てくる。

課題２：教職員の働き方改革

中学校の部活動顧問は、平日・休日問わず生徒の指導を担当し、疲弊している。教職員の負担軽減を図りながら、専門種目の外部指導者を配置することで、休日の指導軽減に資する取組が重要である。

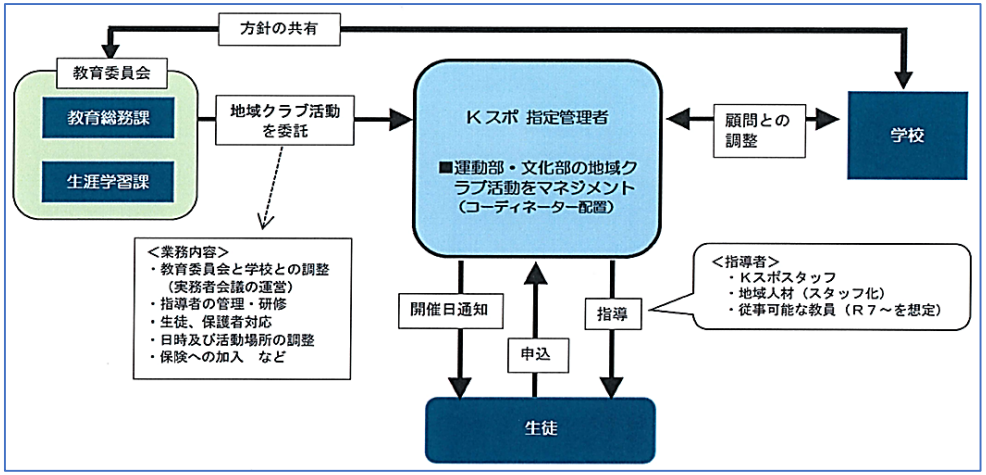
地域移行関連の取組、成果

・吹奏楽部については、令和７年度に地域移行することで合意を得た。

・指導者については、学校の希望に叶う人材を登用することとする。

・地域クラブの移行業務以外に、生徒たちに多様な体験の機会を提供するため、「＋チャレンジ」を実施。既存の部活動種目にない、お菓子作り、茶道の２種目により実施し、参加者からは好評を得た。

地域文化クラブ活動等の概要

中学校数	２ 校	全生徒数	６６３ 人
域内の部活動数	２ 部	実施した地域クラブ数	０ クラブ
全体の指導者数	－ 人	全体の運営スタッフ数	－ 人
主な運営団体	民間事業者		
主な種目	吹奏楽部		
平均的な活動回数	４回/月	年間平均参加生徒実数	３年：－人/クラブ ２年：－人/クラブ １年：－人/クラブ
参加会費	－	主な活動場所	―

運営体制図